

明細書には前年度に申告があった償却資産の内容が記載されています。

- _____

新規に資産を取得したときの記入例

長野県南佐久郡佐久穂町

裏面もご覧下さい。

昨年度申告した内容を訂正するとき

訂正するときは、異動区分の「2」に○印をつけ、訂正する部分を赤字で訂正し、右端の摘要欄に理由等を記入してください。

【例1】前年度申告した際に記入した耐用年数に誤りがあり、訂正するとき

異動区分	資産の増減 増 訂 正 加 除	資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月		耐用年数	減価残存率	価 格	課税標準の特例 率 コード		課税標準額	減少区分 1:全部 2:一部	増加事由	摘要
						年	月				率	コード				
1	2	3	4	2	1111	天井走行クレーン	1	5	5	1		/	51092000	6	1・2	耐用年数の 申告誤り

【例2】前年度申告した際に申告した取得価額に誤りがあり、訂正するとき

1	2	3	4	2	1112	骨材輸送設備	1	5	5	1		/	52000000	6	1・2	金額訂正
													58610000			

【例3】明細書に記載されている資産の名称等に誤りがあり、訂正するとき

1	2	3	4	2	1113	電気動力設備	1	5	5	1		/	12428000	6	1・2	名称誤り
						電気設備										

令和6年中に廃棄・売却等により資産が減少したとき

資産が減少したときは、異動区分の「3」と減少区分に○印をつけ、右端の摘要欄に理由等を記入してください。

【例4】令和6年中に試験用圧縮機を売却したとき

異動区分	資産の増減 増 訂 正 加 除	資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月		耐用年数	減価残存率	価 格	課税標準の特例 率 コード		課税標準額	減少区分 1:全部 2:一部	増加事由	摘要
						年	月				率	コード				
1	2	3	4	2	1133	試験用圧縮機	1	4	4	2		/	80000	6	1・2	売却

【例5】取得価額が2台で546,000円のエアークンプレッサーのうち、1台220,000円のを廃棄したとき

1	2	3	4	2	1134	エアークンプレッサー	1	3	5	5	7		/	220000	6	1・2	一部廃棄
														546000			

前年度に誤って申告した資産を削除するとき

申告する必要のない資産を誤って申告したときは、異動区分の「4」に○印をつけ、右端の摘要欄に理由等を記入してください。

【例6】リースしているコピー機を備却資産として前年度に誤って申告したものを削除するとき

異動区分	資産の増減 増 訂 正 加 除	資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月		耐用年数	減価残存率	価 格	課税標準の特例 率 コード		課税標準額	減少区分 1:全部 2:一部	増加事由	摘要
						年	月				率	コード				
1	2	3	4	6	1202	コピー機	1	5	5	2		/	500000	5	1・2	リース資産

※※ 注意 ※※

耐用年数が経過し減価償却が終了した資産であっても、事業の用に供しているものは減少資産に該当しません。

※※ 注意 ※※

廃棄・売却等により減少した資産は、異動区分「3」の減少で申告してください。